

福祉心理学科 50 周年、おめでとうございます。今回お知らせをいただいたことを通して、学生時代を懐かしく思い出しました。

福祉大での学生生活で思い出されるのは、大学院の同期と行った、講義終わりの食事会です。誰が最初に会の提案をしたかは忘れてしまいましたが、修了までほぼ毎週行っていた記憶があります。勉強と
いった真面目な話から、最近自分が頑張っていることなど、様々な話
がその場でなされていました。今でも同期とは交流が続いており、大
切な存在です。指導教員であった皆川州正先生をはじめ、人との出会
いに支えられた学生生活だったと思います。

現在私は、大学で教員として学生と関わっています。講義を行う中
で、「内容について、日常の生活やこれからの自分と引き付けて考え
てほしい」と学生に伝えています。皆川先生がゼミで話されていたこ
とでもあり、大学での学びが、今の仕事にも繋がっていると思います。
福祉大で得た学びを、今後も生活の中で活かしていきたいと思いま
す。福祉心理学科の益々のご発展をお祈り申し上げます。

亀倉大地

- ・ 宮城教育大学教育学部講師
- ・ 2016 年度修了

